

事業コード	03020104		政策コード	03	政策名	未来の交流を創り、支える観光・交通戦略				
事業名	食品事業者基盤強化事業		施策コード	02	施策名	秋田の食の魅力の磨き上げと県外への販路拡大				
部局名	産業労働部	課室名	地域産業振興課	指標コード	01	施策目標(指標)名	県外市場にチャレンジする食品事業者群の育成			
班名	食品工業班		(tel)	2224		担当課長名	神部秀行		担当者名	小林栄幸

評価対象事業(計画)の内容 事業年度 平成26年度 ~ 平成31年度

<p>1. 事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか)          県外にチャレンジする食品事業者群を育成するため、県内食品事業者の生産性向上や食品産業振興を担う人材の育成、県内食品加工機能の拡充が必要になっている。</p>	<p>3. 事業目的(どういう状態にしたいのか)          生産現場における生産性向上等の改善活動が食品産業で広く行われるとともに、食品製造事業者の商品開発スキルが向上し、県内食品産業の振興に寄与する人材が多数育成されている。また、県内食品事業者の加工技術が向上し、県外からの委託が増えるとともに、県内事業者による加工連携が促進されている。</p> <p align="center">(重点施策推進方針との関係)      重点事業として要望      その他事業として要望</p>
---	--

<p>2. 住民ニーズの状況          ニーズを把握した対象          受益者 一般県民 (時期: 年 月)          ニーズの把握の方法          アンケート調査 各種委員会及び審議会 ヒアリング インターネット          その他の手法 (具体的に 企業訪問等)          ニーズの具体的内容          ・人材育成の面で県のバックアップが必要。 ・加工設備の導入補助が必要。 ・企業等の規模に合わせた食品加工に関する補助制度の充実。</p>	<p>4. 目的達成のための方法</p> <p>事業の実施主体 県、食品事業者 等</p> <p>事業の対象者・団体 食品事業者、あきた企業活性化センター</p> <p>達成のための手段          ・食品製造現場における生産性向上等の改善活動の導入を支援 ・食品製造事業者を対象とした人材育成講座の開催          ・県内に不足している加工設備の導入を支援 ・県内の加工連携を促進する専門員を配置</p>
---	---

比較した代替手段及び選択した手段の有効性  
 食品事業者の取組を県が支援することにより、企業の自主的な競争力強化を促進し、本県食品産業の底上げに寄与することができる。

把握していない場合の理由及び今後の方針	
理由	
今後の方針	

5. 事業の全体計画及び財源		単位(千円)							
順位	事業内訳	左の説明	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体(最終)計画
01	食品事業者生産性向上支援事業	食品製造現場における生産性向上等の改善活動導入を支援	3,768	3,768	3,768	3,768	3,768	3,768	18,840
02	食品産業人材育成事業	商品開発スキルや経営戦略の構築を实践する人材育成講座を実施	3,813	3,813	3,813	3,813	3,813	3,813	19,065
03	食品事業者加工機能向上事業	県内に不足している加工機能を向上させるための機械設備の導入を支援	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	40,000
04	食品事業者連携支援事業	県内事業者のマッチングや商品戦略等をアドバイスする専門員を配置	6,536	6,536	6,536	6,536	6,536	6,536	32,680
財源内訳		左の説明	22,117	22,117	22,117	22,117	22,117	22,117	110,585
国庫補助金	地域住民生活等緊急支援のための交付金(地方創生先行型)		18,579						
県債									
その他									
一般財源			3,538	22,117	22,117	22,117	22,117	22,117	110,585

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果	県内食品事業者の生産性や加工機能が向上し、競争力が強化している。							
指標名	食料品・飲料等の製造品出荷額等（単位：億円）						指標の種類	
指標式	秋田県工業統計調査のうち食料品と飲料等の製造品出荷額等の合計						成果指標 業績指標	
年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	最終年度
目標a			1,158	1,176	1,297	1,233		
実績b	データ等の出典							
東北	秋田県工業統計調査							
全国								
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 10月 翌々年度 月								

指標名	改善活動支援事業者数						指標の種類	
指標式	生産性向上等の改善活動を支援した食料品等の製造事業者数						成果指標 業績指標	
年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	最終年度
目標a			2	4	4	4	4	4
実績b	データ等の出典							
東北	地域産業振興課調べ							
全国								
把握する時期 当該年度中 03月 翌年度 月 翌々年度 月								

指標を設定することができない場合の効果の把握方法  
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性	
現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性	本県の食料品製造品出荷額等は県内第2位であるが、全国や東北各県に比べ低迷している状況にある。こうした現状から脱却するためには、食品事業者の生産性向上や人材育成、加工機能の拡充等を支援し、食品事業者の競争力を強化する必要がある。
住民ニーズに照らした事業の必要性	企業訪問等において食品事業者等から、生産性向上や人材育成、加工設備への補助等に関して県の支援を求める意見があることから、こうした取組を後押しする必要がある。
事業の県関与の必要性	法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの 市町村の範囲を超えた広域的な取組を支援するものであり、県が関与する必要がある。

政策評価委員会意見		重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
		重点事業 其他